

モリめいる場所

喜びも悲しみも乗り越えて結婚52年目。
文句はあるけど、
いつまでも二人で

「もつと生きる、
もつと描く」
画家・熊谷守一 モリ94歳

「ああ、そとですか」
妻・秀子76歳



山崎 努  樹木 希林

加瀬亮 吉村界人 光石研 青木崇高 吹越満 池谷のぶえ きたらう 林与一 三上博史

監督・脚本：沖田修一 音楽：牛尾憲輔

製作：新井亘人 川城和実 片岡尚 鷲見貴彦 室崎伸夫 佐竹一美 エグゼクティブプロデューサー：永山雅也 プロデューサー：吉田憲一 宇田川寧

撮影：月永雄太 照明：藤井勇 美術：安宅紀史 装師：山本道輝 録音：山本タカアキ 音響効果：勝亦さくら 編集：佐藤崇 スクリプター：押田管子

VFXスーパーバイザー：小坂一順 衣裳：岩崎文男 ヘアメイク：宮内三千代 特殊メイク：百武朋 キャスティング：南谷夢 助監督：安達耕平 制作担当：大田康一 ラインプロデューサー：濱松洋一

宣伝協力：文藝春秋 協力：豊島区 岐阜県 特別協力：熊谷権 制作プロダクション：日活 ダブ 宣伝：レム

配給・製作幹事：日活 製作：日活 バンダイビジュアル イオンエンターテイメント ベンチャーバンク 朝日新聞社 ダブ

助成：文化庁文化芸術振興費補助金 ©2017「モリめいる場所」製作委員会 mori-movie.com



この御夫婦とつき合っていると、
気もはればれと天外に遊ぶ
心地がする。

——白洲正子（「別冊大団」より）



「この庭は、主人の
すべてやからね」



名優・山崎努と樹木希林 円熟の夫婦を味わい深く 人生が愛おしくなる 珠玉の物語

山崎努演じる画家モリ（熊谷守一）は94歳。猫、蟻、揚羽蝶、鬼百合・・・毎日、庭のちいさな生命たちを飽くことなく眺め、絵を描いてきました。50歳を過ぎてようやく認められ、近頃はどうか暮らせるようにはなっただけ・・・相変わらず周囲の期待通りには筆が進みません。樹木希林が演じる妻・秀子は76歳。時流にも無頓着な夫と世間の間に立ち、時に光と影を包み込み、毎夜アトリエに送り出します。

この夫婦の52年間は、決して平坦ではありませんでした。子どもを亡くす経験もしました。二人は、じかに優しい言葉をかけあうことはしないけれども、ふと漏らす言葉に互いへの深い敬意と愛情がうかがえるのです。

山崎努と樹木希林－日本映画の至宝たる名優が演じる老夫婦の佇まいには、長い歳月を生きた深い絆が感じられます。ただ二人がいる。その姿だけで感動が心に広がるのです。



【物語】庭と生き物を愛し幸せに暮らす夫婦に、マンション建設の危機が忍び寄る。陽が差さなくなれば生き物たちは行き場を失う。慈しんできた大切な庭を守るため、モリと秀子、それぞれある行動に・・・



俊英沖田修一監督・脚本 最高のキャストが勢ぞろい

昭和49年、お茶の間の人気者はドリフとジュリー。どこか懐かしいある夏の1日を味わい深くユーモラスに描くのは、「南極料理人」「横道世之介」などの沖田修一。沖田監督の温かな目線のもと、加瀬亮（「硫黄島からの手紙」）、吉村界人（「ビジ

ランテ」）、光石研（「あぜ道のダンディ」）、青木崇高（NHK大河ドラマ「西郷どん!」）、三上博史（「スワロウテイル」）、吹越満、池谷のふえ、きたろう、林与一・・・日本映画を支える実力派たちが結集して、熊谷家の1日を賑わせます。ちりばめられた、心にじんわり染み入る名セリフに、観終わった後には、きっと家族や周囲の人たちを慈しむ気持ちが深くなることでしょう。

山崎努 樹木希林

加瀬亮 吉村界人 光石研 青木崇高
吹越満 池谷のふえ きたろう 林与一 三上博史

監督・脚本：沖田修一

配給：日活 制作：日活・ダブ
©2017「モリがいる場所」製作委員会
mori-movie.com

twitter @mori_movie

facebook @morumovie2017



ブーム到来。画家・熊谷守一（くまがいもりかず）

「没後40年 熊谷守一 生きるよろこび」（東京国立近代美術館にて3月21日まで開催）

書籍：小説版「モリがいる場所」小林雄次 著（朝日文庫）4月7日発売予定

「モリカズさんと私」藤森武／山崎努／沖田修一／田村祥蔵（文藝春秋）3月8日発売予定。

「コロナ・ブックス「熊谷守一」」（平凡社）5月下旬発売予定



「猫」1965年 愛知県美術館 木村定三コレクション

2018年 8/18(土)より 愛おしいロードショー

上映時間の詳細は決定次第、スケジュール表や劇場サイトなどでご案内します

【料金】一般 1800 円、大専 1500 円、シニア 1100 円、高校以下 1000 円

シネマ
横濱 **ジャック&ベティ**
www.jackandbetty.net

横浜市中区若葉町3-51
京浜急行黄金町駅5分
市営地下鉄 阪東橋駅5分
電話 045-243-9800